

2026 年 1 月 15 日
株 式 会 社 東 光 高 岳

**第2世代スマートメーターの最終組立とペアリングを行う
「スマートメーターアセンブリーセンター(SMAC)」が操業開始
～徹底した自動化で一日あたり 15,000 台を生産～**

株式会社東光高岳(以下「東光高岳」)は、2026 年 1 月 14 日、蓮田地区に新設した「スマートメーターアセンブリーセンター(SMAC)」において、第 2 世代スマートメーターの最終組立と通信部・計量部のペアリングを開始しました。本センターは、当社のスマートメーターアセンブリー事業(以下「SMAC 事業」)を担う中核拠点であり、スマートメーターの品質と安定供給を支える重要な役割を果たします。

■ 背景と位置付け

SMAC 事業は、2027 中期経営計画(2025 年 4 月 25 日公表)において、当社の注力事業の一つである「次世代スマートメーター関連事業」の柱を構成します。SMAC では、第 2 世代スマートメーターを構成する各ユニット(計量部・通信部・ケース)の最終組立とペアリング作業を一般送配電事業者から全面的に受託し、サプライチェーンの中核として高品質なスマートメーター供給を実現します。

■ SMAC の特徴

SMAC は、1日あたり最大 15,000 台の組立生産能力を備え、徹底した自動化により大量かつ安定的な稼働を可能にします。

自動化率： 85%

導入設備： 自動倉庫・AGV(無人搬送車)・自動組み立てライン

これにより、電力供給や法定切り替えに伴うスマートメーター交換に支障をきたさないよう、万全の体制を構築しています。

■ 今後の展望

東光高岳グループは、工事・生産計画からユニット製造、組立・ペアリング、物流・配送、取付工事、データ高度利用に至るまで、次世代スマートメーターのサプライチェーン全体に関与し、関連市場で大きな存在感を示します。

当社は、未来のエネルギーネットワーク、人々の暮らし、サステナブル社会をシームレスになぐ“SERA カンパニー”として、スマートメーターを通じて安心・効率・価値を提供し、笑顔あふれる未来の実現に貢献してまいります。

以 上



スマートメーターアセンブリーセンター(外観)



SMAC 開所式にてセットアップラインの起動スイッチを操作する一ノ瀬(弊社社長)

【お問い合わせ先】

株式会社東光高岳
計量事業本部 スマートメーターアセンブリーセンター
埼玉県蓮田市大字黒浜字桜ヶ丘 4008 番地
電話: 048-638-5908
メールアドレス: keikic@tktk.co.jp